

札幌大学 【震災関連】【協定締結】

# いわき明星大学との福島県出身学生の Uターン就学支援の協定を締結しました



1月18日（水）に、いわき明星大学（福島県）において、本学との福島県出身学生のUターン就学支援のための協定を締結しました。

この協定は、東日本大震災の影響で福島県外に就学を希望する高校生が増えつつある現状を憂慮し、福島県に戻って就学し就職を目指す福島県出身の本学学生が、いわき明星大学への転・編入学を希望する場合、相互の事務手続きの簡略化や編入後の履修がスムーズに行えるよう協力し、支援するものです。調印式で山田玲良本学副学長は「福島県内で学ぶ学生が、将来いちばんに福島県の復興を支援する人材であってほしい。」と震災復興に向けた人材育成の思いを話していました。

協定書調印式には福島県の数多くのマスコミ関係者が訪れ、関心の高さをうかがい知ることができました。

東日本大震災復興へ向けた本学の取り組み



平成23年3月11日の大震災以降、全国で様々な募金が行われ、支援の輪が広がっています。善意に満ちた素晴らしい動きだと思います。ところで、過去の被災者の方々は、「一ヶ月ほど経つと世間が急に冷たくなる」と言います。経済的・精神的に本当に困難な問題は、むしろその頃から次々と立ち現れてくるとのこと。私たちは一過性の支援よりも、震災直後の気持ちを風化させず継続的な支援を行うことこそが最も大切であり、しかも一番難しいことと考えています。そこで札幌大学では、これからも毎月11日に、被災地へ募金を送り続けるという持続的募金プロジェクトを相思しました。その名も「リムディ.11」。リムはムリの反対。無理じゃないという意味です。「復興は決して不可能ではない。私たちは自分のできるところから確実に募金を継続する」というコンセプトで、様々なかたちで被災者の方々を支え続けます。（本学HPより抜粋）



【調印式写真提供：いわき明星大学】

札幌大学の今を発信！

NEWS RELEASE

SAPPORO UNIVERSITY